

大井第一

マイ・タウン 21

第 8 9 号

発行連絡先

大井第一地域センター

電話 3761 - 2000

古紙を配合した紙を使用しています。

区民まつり 盛大に開催!!

七月十八日(土)、区民まつり盆踊り大会が桜新道路上において開催されました。昨年までは二日間開催されていた大会でしたが、諸般の事情により、今年は時間を延長して、一日のみの開催となりました。

心配された空模様も、当日は天候にも恵まれ、志村大会実行委員長の開会宣言の後、今年は第三十回記念大会ということで先ず、龍(ろん)の踊りと、権現太鼓でスタート。地元の民謡歌手大塚文雄さんに出演していただき、民謡ライブの後、大塚さんの歌声に合わせ、いよいよ盆踊りが始まりました。

各町会毎に思い思いの浴衣姿に身を包み、夏の一夜を時が経つのも忘れ、次々

と繰り出される曲に合わせて、老若男女相交え、楽しそうに踊っていました。

濱野区長も到着するやいなや踊りの輪に加わり、大塚文雄さんも区長のアンコールに応える大サーブイス!!汗びっしりになって踊っていました。

参加人数は三千五百人を超え、一日ながら昨年以上の大きな盛り上がりを見せた大会となりました。



『お土産いっぱい!!』

みんなで楽しく子どもカーニバル
七月十二日(日)、区民まつり第一弾として「子どもカーニバル」が南大井文化センターにおいて開催されました。

開始を待ちわびる子どもたちの長蛇の列は絶えることなく、十時開始とともに各コーナーも順番待ちの子ども達で溢れていました。総入場者数は千人を超え、館内は終日、熱気に包まれていました。

人気の浜川小、鈴ヶ森小PTAによるビーズ細工コーナーには、汗だくで子どもたちに作り方を教えてくれるお母さん達、コーナーをPRする可愛い小学生スタッフ。自分で作ったプレスレット、ストラップを得意気に嬉しそうに持ち帰る子ども達の満足げな顔。

どのコーナーも、子ども達に優しく笑顔で話しかけているスタッフの姿が例年に増して印象的な一日でした。

先生、中学生スタッフ七十名をはじめ二百四十名のスタッフの頑張りが、カーニバル大盛況の原動力となっていました。

新町会長紹介

大森駅前住宅自治会

大島 源太郎さん



大島さんは昭和十七年生
まれの六十六歳、滋賀県東近
江市の生まれです。昭和三十
三年に上京し呉服小売販売の
仕事をしました。昭和五十
九年に大森駅前住宅へ入居
しました。自治会活動は総務
部二年、文化部六年。本年六
月の管理組合総会で自治会長
(地域対策責任者)に選出さ
れました。

趣味は五十歳代から始めた

硬式テニスを週に二、三回コ
ートに立っていました。自
治会長を受けてからはたまに
しか出来ません。

好きな言葉は福沢諭吉の
「天は人の上に人を作らず人
の下に人を作らず」です。

新会長としての抱負を伺
ったところ、大森駅前住宅は
築後四十年近くなり住民が高
齢化し、一人暮らしの方も多
くなってきましたので、自治
会、管理組合で高齢者見守り
ネットワークを充実させて孤
独死などの防止、緊急通報シ
ステムの普及など一戸でも多
くの方が利用していただける
よう働きかけていきたいと思
っています」と意欲満々で頼
もしく感じられました。
一年間のご活躍を期待し
ています。



北浜川西町会

林 和也さん



「まさか、私が」
これが素直な感想です。

北浜川西町会総会の六日
前。町会前役員の方々が自宅
に來られ、「林さん、次期会長
を引き受けて頂きたい」と要
請されました。突然のお話で
戸惑いを隠せませんでした。

昭和十七年六月三日生ま
れ。品川区に移り住んだのは
昭和三十九年。代議士秘書か
ら都議候補事務局長を務めて、
昭和四十六年品川区議会議員
に最年少で当選させて頂いて

以来、八期三十二年間、区政
に携わって参りました。

「区議から町会長へ」

逆のケースはありましたが、
前例がなく本当に悩みました。
議員生活を終え、これから
のんびりとした生活を送ろう
と考えていた矢先だったから
です。しかし、お世話頂いた
町会への恩返しということで
お引き受けさせて頂いたとい
うのが本音です。

町会活動も大きな転換期
を迎えております。少子化、
災害そして凶悪犯罪等、新し
い問題が山積です。そこで、
まずコミュニケーションがと
れた一体感のある明るい町会
づくりを目指したいと思っ
ております。皆様方のご協力を
お願い致します。



大井水神町会

中村 晃さん



昭和九年八月生まれの戌年です。墨田区本所に生まれ戦争中に疎開を経験し、昭和三十五年にご当地水神町にお世話になってから、もう四十九年になります。

趣味は読書・スポーツ観戦等々。野球が好きで若い時には、我が町のソフトボールチーム「オール水神」で選手・兼任監督として頑張った事もあり、昨年まではママさんチーム「水神コスモス」を十数年監督として率いてきました。

又同時期に町会活動に携わり佐藤会長の下、副会長として町内行事の協力をさせていただいておりました。

この度、長い間数々の功績を重ねられた佐藤会長の引退に伴い、今年度の総会に於いて会長の重責をお引受することになりました。防犯・防災等に配慮し明るく楽しい町づくりを心掛ける所存で御座います。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

美化・清掃運動

大井水神町会から

今年の美化キャンペーンモデル地区は、南大井第四町会と私も大井水神町会です。

新会長就任後の初行事でもあり、美化キャンペーンの当日は当町会の子供さん対象の行事と重なって、各役員

配置・美化運動への参加人員確保に四苦八苦。お年寄りの会（水神永寿会）の方々の協力をいただいたり、女子ソフトボールの選手の参加を依頼したり、個別に電話での参加要請をしたりしました。

お陰で約四十名の方々の参加をいただき、五・六丁目の二班にわかれての清掃作業は順調に進み、センター前での来賓の方々・各会長さん方の前でセレモニーでは厳粛な気分で見守る事が出来ました。以後、町会での美化運動に参加される方も数多くなり、親しい会話が交わされる風景が見られるようになった事は、うれしい事です。いろいろな行事・催事がきっかけを作り町の人々と楽しい交流が出来ることを期待しています。

「盆踊り」大会

鮫洲南町会から

七月十八日の区民まつり、我が町会は桜新道での盆踊りの仲間入りをさせていただいて今年で二回目です。

昨年、急遽初参加することになり、古希を過ぎて初めて習う盆踊り、振り付けを八曲も覚えなくてはなりません。途中挫折しそうになりましたが、老体に鞭打ち、練習を重ねましたが、本番では皆様の後についていくのが精一杯でした。でも、町会で詠えたお揃いのゆかた、これで馬子にも衣裳と申しましょか？踊りは下手でもゆかたがカバールしてくれた様に思います。これからも、町会の皆様の一人でも多くのご参加をお待ちしております。踊りの輪を広げましょ。来年も頑張ります。

大自然であそぼう

早川町キャンプ

大井第一地区委員会

七月二十六日(日)～二十

七日(月)・一泊二日にて小学生九十一名参加。何日もかけて構想を練り下見をするなど、時間をかけて企画した結果、大好評を博しました。

当日は晴天に恵まれ、晴々した気分の中でオリエンテーシオン。リーダーより注意事項を聞き、二台のバスで出発。バンダナとネームを身につけ、まず自己紹介と特技・好物等々をアピール。



班ごとの声高らかなコーラスで盛り上がる間にクラフト

パークに到着、開村式を行い、昼食後は自由行動。草原を駆回った後はカヌー場へ移動し、一人乗りカヤックや三人乗リカナディアンを体験。皆の顔は大歡喜に満ち溢れ、最高の思い出になったことでしょう。宿泊先はヘルシー美里。何事も班行動です。野外炊事、野外ゲームの後、野外食のカレーをいただき、楽しみにしていたキャンプファイヤーがおこそかに始まります。誕生日を迎えた参加者二人が点火し、炎が天高く登り、リーダーの指導で歌や遊戯を楽しむうちにだんだんと賑やかに。星天の夜空に、打上げ花火が美しく映えていました。

翌日は不安定な天候。ラジカステラで始まり、整理整頓、

朝食、帰り支度の後、野鳥公園散策。宿で昼食後、開村式前に全員にTシャツを配り、寄せ書きをし記念撮影。開村式の挨拶後、ヘルシー美里と別れを惜しむ、皆のいい顔が、印象深く残っています。

七月七日は「川の日」!!

今年で第十三回「立会川環境美化運動」が実施されました。地元町会や四商店会と地域の住民で構成する「立会川周辺うるおいプロジェクト」のメンバーや、区、都下水道局、建設局、大井警察署など約百三十人が参加しました。

この日は、陽射しが強く感じられましたが、河口部から川に沿って月見橋まで清掃や美化の呼びかけなど、皆、暑さに負けず活動していました。川面にボートを出してこみさ

らいをする様子を眼下に覗い、ぼらちゃん橋では、ぼらの説明に聞き入り、花壇では、近隣の小学生の皆さんが、花を植え替えたりしている姿から、みんなの川に対する思いが伝わってきました。隣の弁天橋でも小学生の皆さんが、七夕に寄せて、その思いを短冊に込め、笹に飾付けをしていました。このような、日々の積み重ねで、川がきれいになり、再びたくさんのおぼらや小魚が戻って来る日が近づいているようです。

編集 後記

帰省、家族旅行等、夏休みを過ごしたと思います。

台風のシーズンがやって来ます。今年は大雨で各地で災害が発生、読者の皆様も充分ご注意ください。

(編集委員一同)